

## 海の街の未来

課題責任者 都市工学専攻環境デザイン研究室 助教 飯田晶子

特別講師 株式会社 FOLK 代表取締役 三島由樹



橋立は、石川県加賀市の日本海側に位置する小さな海の街である。この街には北前船の交易で大いに繁栄し形成された船主集落があり、この歴史的街並みが伝統建造物群保存地区と日本遺産に指定されている。明治期以降、物流が海路から陸空路に変わっていくにつれ、北前船による物流の生業は漁業へと移り変わってきた。橋立港に陸揚げされる豊かな日本海の産物や、船主集落や海岸線の美しい風景は、現代でもこの地域の暮らしの豊かさを形づくる重要な資源である。

だが一方で、消滅可能性都市にも指定された加賀市において急速に進む人口減少と少子高齢化を背景として、集落の高齢化や空き家・空き地問題、そして漁業の後継者問題などの社会課題が近年顕在化しつつあり、この街の歴史、文化、資源を活かした新しい地域づくりの考え方を多世代の地域住民が模索し始めている。

本演習では、このような地域住民の新しい動きや地域資源のリサーチをベースとしながら、歴史と自然の資源に恵まれた海の街の未来像を長期的かつ包括的な視点で構想することで、今後の人口減少社会における沿岸集落の地域づくりの方法論について考えてみたい。

【スケジュール概要】

6 / 0 8 なし (次週に振替え)

6 / 1 5 ~ 1 6 (第 1 回・第 2 回) 自己紹介、課題説明、現地視察

6 / 2 9 (第 3 回) 現地視察のまとめ、計画・デザイン案の検討

7 / 0 6 (第 4 回) 計画・デザイン案の作成

7 / 1 3 (第 5 回) 計画・デザイン案のディベロップ、図面・模型の作成

7 / 2 0 (第 6 回) 図面・模型の作成

8 / 0 3 (第 7 回) 最終発表&ディスカッション (東京大学) @工学部 14 号館 141 号室

未定 (第 8 回) 成果発表会 (現地)

■ 問い合わせ先 : 飯田晶子 iida@epd.t.u-tokyo.ac.jp

■ 参考 : 過去の演習 Facebook ページ

2016 年度演習 HP : <https://www.facebook.com/otsumachi>